

嘔吐・下痢の汚れ物についてのごお願い

認定こども園 なこそ幼稚園
子育て支援センター マミィ
令和7年1月

秋から春先にかけて流行する嘔吐・下痢を伴う感染性胃腸炎は人から人へと感染が拡大することが多い感染症です。

なこそ幼稚園では、園内で体調不良のために嘔吐・下痢などにより衣類が汚れた場合は手洗い消毒を行い園内の洗濯機などで洗濯し返却を従来から行ってまいりました。

しかし、近年の感染症の感染力が強くなり、低年齢児の預かりや園児の保育時間の長時間化など子ども達が感染しやすい状況ともなっており、今までは環境も変わってまいりました。

そこで、園内での感染予防・感染拡大を一番に考慮し、今学期から園内での嘔吐や下痢などで汚れた衣類は幼稚園では洗わずに返却させていただきます。ご理解・ご協力をお願いいたします。

●嘔吐物や便で汚れた衣類等は臭気も強く、ご家庭で処理するのも手間がかかりますが、感染拡大防止のため、ご理解とご協力のほど、よろしくをお願いいたします。
※感染性胃腸炎ではない嘔吐・下痢の時もあるかと思いますが、園では判断がつかまないので、嘔吐・下痢については全て「感染性胃腸炎」としての取扱いとさせていただきますことを重ねてお願いいたします。

洗わずに返却する対応について

1. 保健所より保育園での嘔吐・下痢時の対応について、嘔吐物と同様に衣類等も早急に密閉し、洗わずに保護者へ返却するように指導されています。
2. 当園で衣類を洗うことで、他児・職員への感染拡大の可能性があります。
→衣類を洗うことでウイルスが蔓延する機会を与えてしまいます。

- ★園内で嘔吐や下痢により衣類が汚れた場合は汚れた衣類はポリ袋に入れてお迎え時に保護者の方に返却いたします。
- ★嘔吐や下痢などの症状があった場合は、スクールバスの乗車はできません。保護者の方のお迎えをお願いいたします

嘔吐や下痢の時の衣類洗濯について

当園では嘔吐や下痢で汚れた衣類は洗わずにご家庭に返します。汚れ物には嘔吐下痢症の原因になるノロウイルスやロタウイルス等が付着していることも考えられ、家庭内での感染を予防するためにも正しい処理方法をお伝えします。

<衣類の処理方法>

- 取り扱う際には使い捨てのマスク、手袋を着用してください。
- 家庭でバケツに水をはって、衣類を水の中で振り洗いして汚れを落として下さい。汚物が付着していると消毒効果が低下しますので十分に取り除きましょう。汚物が入った水は速やかにトイレに流します。流した水によってウイルスがトイレ内で飛散する可能性があり、便器便座等の周辺はハイター等を染み込ませた雑巾（使い捨て）で拭き取ってください。
- 他の洗濯物と分けて洗濯し日光消毒をしてください。アイロンや乾燥機も効果があります。
- 手袋・マスク・雑巾（使い捨て）はビニールに入れて、密封したうえで破棄してください。
- 処理後は手洗いとうがいをしっかり行ってください。
※汚染物を取り除いた衣類をハイター等の家庭用台所塩素系漂白剤等を水1ℓに対してハイターのキャップ1杯（20cc）を入れ、30分以上つけるか、85℃以上の熱湯に60秒以上つけ、ウイルスを死滅させて下さい。

- *お子さんが下痢をしている場合は、他の方への感染予防のため、入浴の順番は最後にしましょう。
- *ハイター等の家庭用台所塩素系漂白剤等は色・柄物は漂白されてしまいます。注意してご使用ください